

# 続 ふるさとこぼれ話

おおき 青木の観腸先生 21 社会福祉協議会 1

観腸先生が青木(下高根沢)に内科小児科医院を開業して間もない昭和24年8月、下高根沢の青山太一先輩から頼まれて民生委員をすることになった。民生委員は公的ボランティアで、医者という職業とまんだら無縁でもなかった。観腸先生は生来、人のため世のためになる役職に興味を持っていて、一介の田舎の医者では終わりたくないと思っていたこともあり、引き受けることにしたのである。

民生委員には受け持ち区域があり、その地域の生活保護家庭、母子家庭、身体障がい者の世話をし、相談にのるのが仕事であった。民生委員は児童委員も兼ねていて、観腸先生は往診を通じて問題を抱えている家庭や児童についてよくわかっていたので、民生委員の仕事に役立った。

当時の南高根沢村の民生委員は5人で、青山太一さん、塚原峯三郎さん、阿久津巳之吉さん、船生守次さんらと月1回、民生委員の会合をもち、受け持ち地域の家庭のことについて、情報交換を



▲社会福祉協議会機関紙「あわせ」第1号

したり対策を講じたりした。町村合併後も民生委員を続け、28年4月にわたり民生委員を務め、昭和41年11月から52年11月までは民生委員の取りまとめ役である総務の職に就き、芳賀町社会福祉の向上に邁進した。また、町社会福祉協議会の法人化に伴い、当時の直井政一郎町長に懇願され、昭和45年9月に会長職に就き、平成3年5月まで約21年間続けることになった。

観腸先生は南高根沢村公民館長や教育委員など数多くの役職についており、この社会福祉協議会の仕事では苦労したことも多かったが、本気になってやった仕事のひとつだったと後に知人に述懐していたという。(つづく)

## 編集後記

広報はが8月号

□今年の夏も暑いですね。皆さんそれぞれに節電対策に取り組まれていることと思います。何事も先が見えないと我慢も大変です。エネルギー対策の見込みなどが示され、早く安心感が欲しいですね。現状では、節電も重要ですが、熱中症には十分ご注意ください。こまめに水分を補給するなど、体調管理に留意しお過ごしください。(Y)



▲芳賀町ロマン花火

◎編集 芳賀町広報広聴委員会

☎028 (677) 6032 ✉kouhou@town.haga.tochigi.jp

◎発行 芳賀町企画課

栃木県芳賀郡芳賀町大字祖母井1020番地

◎芳賀町ホームページアドレス

http://www.town.haga.tochigi.jp

◎芳賀町の携帯サイトはコチラから➡



しまたかしの

## 芳賀の自然

40

(白色系)

(黄色系)



### モンキチョウ

チョウ目シロチョウ科

写真提供=芳賀町自然に親しむ会 撮影場所:町内

分布=北海道～九州

生息地=平地から山地の草原

発生=4～6回/年

食性=各種マメ科植物

大きさ=開帳40～50mm(羽を広げた最大値)

特徴=羽を閉じて止まる。雄の羽の色は黄色で、雌には白色系と黄色系がある。幼虫で越冬するが、沖縄や鹿児島等の南部では冬季も成虫が見られる。



この印刷物は、ESPAのゴールド基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています  
ESPA：環境保護印刷推進協議会  
http://www.espa.com